

1 単元名

球技「ネット型（バドミントン）」

2 単元の目標

- (1) 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。 (知識及び技能)
- (2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 (思考力、判断力、表現力等)
- (3) 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 (学びに向かう力、人間性等)

3 単元について

(1) 教材観

バドミントンはネット型の球技で、コート上でネットを挟んで相対し、身体や用具を操作してシャトルを空いている場所に返球し、一定の得点に早く到達することを競い合うゲームである。高等学校では、これまでの学習を踏まえて、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさを味わいながら、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することが求められる。

本単元では、単元を通してタスクゲームやメインゲームなどを取り入れ、安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出す動きの習得を目指していく。また、単元を通じた「教え合い活動」を取り入れ、課題解決の過程を踏まえて思考し判断したことを、根拠を示したり他者に配慮したりしながら、言葉や文章及び動作などを使い他者にわかりやすく伝える場面設定を行うことで、自己や仲間の課題を解決する力を育む学習指導の在り方を究明していく。

(2) 生徒の実態

本学級は、明るく素直な生徒が多く、落ち着いた態度で授業に臨むことができる。体育の授業に対しての意欲関心は高い生徒が多い印象を受けるが、運動の苦手な生徒が多い。本単元の事前に行った体育授業に関する意識調査から、これまでの体育授業において、自己や仲間の課題の発見や解決に向けて考えたり、他者にわかりやすく伝えたりする場面の設定が不十分であったものと考えられる。また、これまで仲間との関わり合いの中で課題を解決してきた場面が多いことから、協働的な学習活動を通して学びを積み重ねている生徒が多いと考えられる。

(3) 指導観

多くの生徒が、バドミントンの経験が浅いことから、指導にあたっては、基本的なラケット操作の知識と技能を身に付けさせつつ、ラリー系の練習を中心に授業を構成し、その

中で、ドライブ、クリア、ドロップ、ヘアピンなどの基本的なショットをしっかりと覚えさせる。また、単元を通して「スキルアップ練習」を取り入れ、できる限りゲーム性の高い内容にすることで授業に対する関心意欲を高めながら基本技能の向上を図る。単元後半では、身に付けた基本技能を使ってゲームを行い、安定したラケットの操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。これらを、単元を通して「教え合い活動」を行うことにより、自己や仲間の課題を解決できるようにする。

#### 4 単元の評価規準

| 知識・技能  |   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度                                |
|--|---|---|--|
| ○知識<br>① 技術などの名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。<br>② 課題解決の方法について、理解したことを言ったり書き出したりしている。<br>③ 競技会の仕方について、学習した具体例を挙げている。 | ○技能<br>① サービス、ラリーなどの安定したラケット操作ができる。<br>② 空間を作り出すなどの攻防を展開するための状況に応じたシャトル操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 | ① 自己やチームの考えたことを他者に伝えている。<br>② チームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫している。 | ① 学習に主体的に取り組もうとしている。<br>② 互いに助け合い高め合おうとしている。 |

5 指導と評価の計画 (12時間扱い)

| 時     | 1   | 2   | 3   | 4                             | 5                 | 6                             | 7                         | 8                | 9               | 10            | 11(本時)     | 12         |            |
|-------|---|---|---|-------------------------------|-------------------|-------------------------------|---------------------------|------------------|-----------------|---------------|------------|------------|------------|
| 日時    | 9/15                                      | 9/17  | 9/18                                      | 9/24                          | 9/29              | 10/6                          | 10/8                      | 10/9             | 10/15           | 11/27         | 12/4       | 12/8       |            |
| ねらい   | バドミントンの特性や学習の進め方を理解することができる。              | 安定したラケット操作ができる。   | 競技会の仕方について、学習した具体例を挙げることができる。             | 競技会の仕方について、学習した具体例を挙げることができる。 | 空いた場所をめぐる攻防ができる。  | 競技会の仕方について、学習した具体例を挙げることができる。 | 技術などの名称や行い方、競技会の仕方が理解できる。 | 空いた場所をめぐる攻防ができる。 | 安定したラケット操作ができる。 | 空間を作り出す攻防ができる |            |            |            |
| 学習の流れ | 0   | ○健康観察 ○本時のねらい ○準備運動 ○用器具準備  |   |                               |                   |                               |                           |                  |                 |               |            |            |            |
|       | 10  | 【オリエンテーション】<br>○バドミントンの特性確認<br>○学習の進め方確認<br>○スキルアップ練習<br>○事前アンケート実施 | ○スキルテスト                                   | ○スキルアップ練習                     | ○スキルアップ練習         | ○スキルアップ練習                     | ○スキルアップ練習                 | ○ルールの復習          | ○スキルアップ練習       | ○スキルテスト       | ○各種ショットの練習 | ○各種ショットの練習 | ○各種ショットの練習 |
|       | 20  |   |   | ○各種ショットの練習                    | ○各種ショットの練習        | ○各種ショットの練習                    | ○理解度テスト                   | ○各種ショットの練習       |                 | ○ダブルスリーグ戦①    | ○ダブルスリーグ戦② | ○ダブルスリーグ戦③ |            |
|       | 30  |   | ○各種ショットの練習<br>ドライブ<br>クリア<br>ドロップ<br>ヘアピン | ○シングルスルール確認のためのゲーム            | ○シングルスゲーム(勝ち上がり戦) | ○ダブルスルール確認のためのゲーム             | ○スキルアップ練習                 | ○ダブルス勝ち上がり戦①     | ○ダブルス勝ち上がり戦②    |               |            |            |            |
|       | 40  |   |   |                               |                   |                               | ○各種ショットの練習                |                  |                 |               |            |            |            |
| 50    | ○学びの確認・共有 (ペア) ○本時の振り返り (個人) ○次時の確認 ○健康観察 |   |   |                               |                   |                               |                           |                  |                 |               |            |            |            |
| 評価の機会 | 知   |   | ①カード                                      |                               |                   |                               | ③カード                      |                  |                 | ②カード          |            |            |            |
|       | 技   | ①カード  |   |                               |                   |                               |                           |                  | ①カード            |               |            | ②観察        |            |
|       | 思   |   |   |                               | ①観察               |                               |                           | ①観察              |                 |               | ②カ・観       |            |            |
|       | 態   | ①観察   |   | ②観察                           |                   | ②観察                           |                           |                  |                 |               |            |            |            |

6 本時の展開 (11/12 時間)

(1) 本時の目標

○チームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫している。  
(思考力、判断力、表現力等)

(2) 準備・資料

シャトル、ラケット、ネット、ポール、学習カード (観察シート)、筆記用具

(3) 展開

| 時間         | 学習内容と学習活動   | ○教師の指導・支援 ◆評価規準と方法   |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |
|------------|---|--|------|--------|------|--------|---|------|--------|---|------|--------|---|---|
| 導入<br>7分   | 1 整列、あいさつ、健康観察をする。<br>2 本時のねらい(学習課題)を確認する。<br>○学習課題<br>パートナーと協力して相手コートに空間を作り出して得点しよう。<br>3 体ほぐし的な運動を行う。   | ○ 得点板の位置や、シャトルや脱いだジャージがフロア内に置かれていないように、安全面に気を配り、怪我の防止を呼びかける。                             |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |
| 展開<br>33分  | 4 各種ショットの練習<br>・ドライブ ・クリア<br>・ドロップ ・ヘアピン<br>5 ダブルス (各コートに3ペア配置) <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>対戦ペア</th> <th>観察審判ペア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1試合</td> <td>1 vs 2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>第2試合</td> <td>1 vs 3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>第3試合</td> <td>2 vs 3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> ・リーグ戦 (前半) 観察シート<br>・作戦タイム (観察シートを使用)<br>・リーグ戦 (後半) 観察シート |  | 対戦ペア | 観察審判ペア | 第1試合 | 1 vs 2 | 3 | 第2試合 | 1 vs 3 | 2 | 第3試合 | 2 vs 3 | 1 | ◆ チームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫している。(思考・判断・表現)【観察シート・観察】<br>○ パートナーとうまくコミュニケーションがとれていない生徒には、観察シートを使い、教師と動きを確認する。 |
|            | 対戦ペア  | 観察審判ペア   |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |
| 第1試合       | 1 vs 2  | 3  |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |
| 第2試合       | 1 vs 3  | 2  |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |
| 第3試合       | 2 vs 3  | 1  |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |
| まとめ<br>10分 | 6 ペアと学びの確認と共有を行う。その後、本時の学習を振り返り、各自学習カードに記入する。<br>7 次時の学習内容を確認する。<br>8 健康観察を行う。  | ○「学びの確認と共有」は観察シートを用いて、本時のねらいに沿った振り返りを促す。観察シートを使って根拠を示すなど、言葉や文章及び動作などで相手にわかりやすく伝えるよう助言する。 |      |        |      |        |   |      |        |   |      |        |   |   |